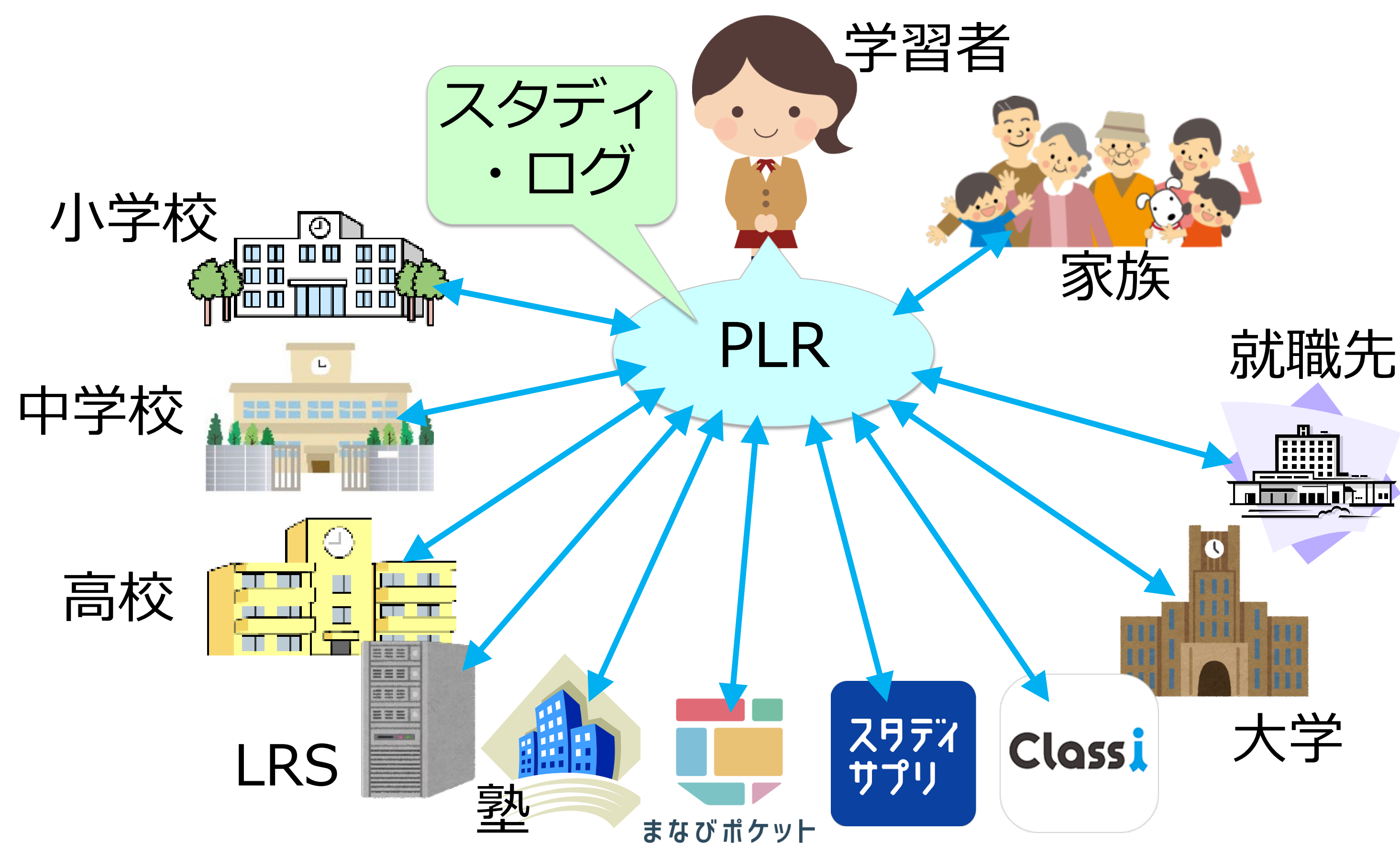


分散PDS (PLR)の教育とヘルスケアへの応用

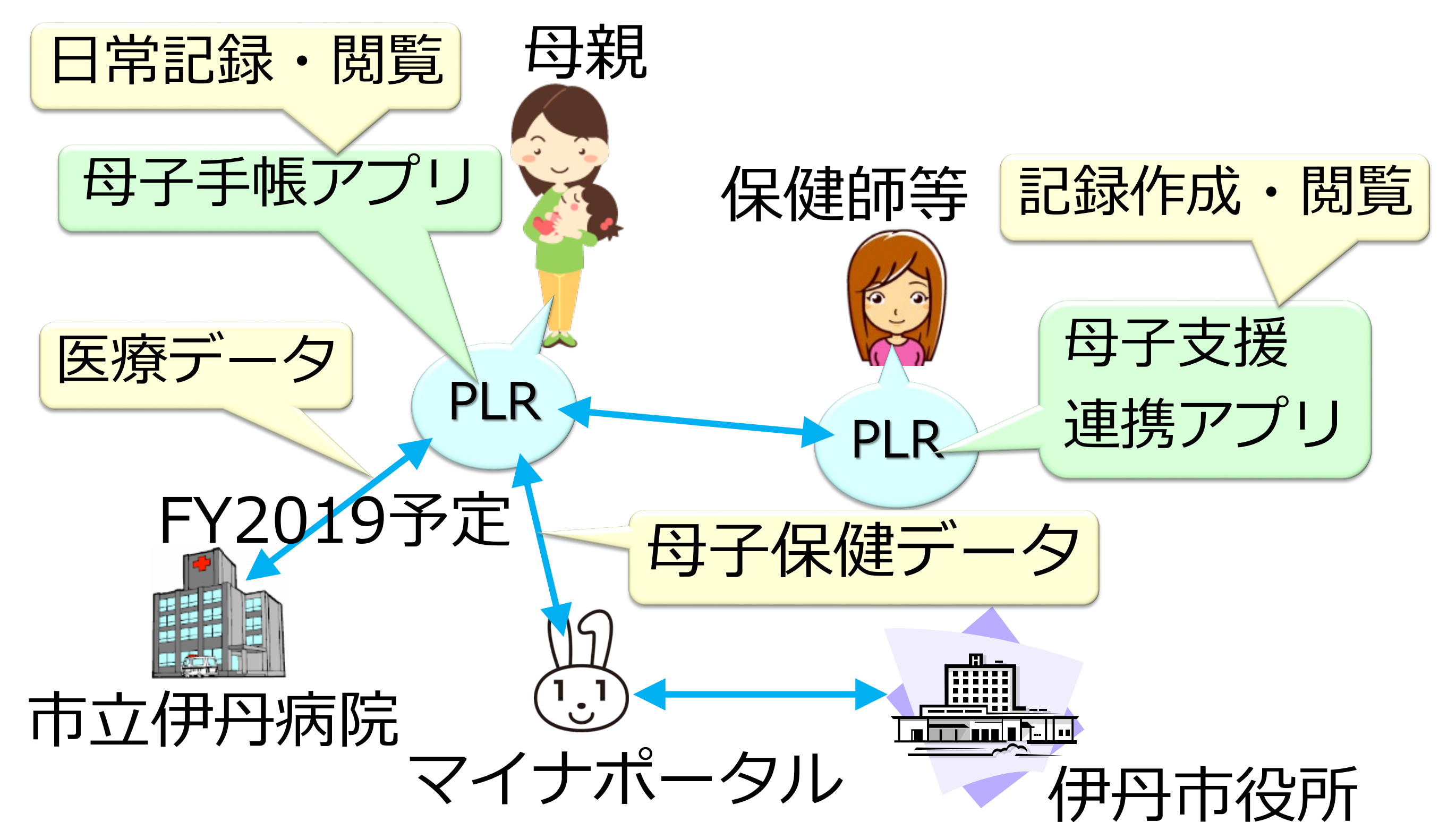
自律分散スタディ・ログ

- 高大接続eポートフォリオ(電子学習記録)
 - 2020年度以降の大学入試で、受験生が高校在学中の課外活動等の記録をeポートフォリオアプリで作って大学に出願時に提出
- 埼玉県との共同研究
 - 2020年～ 県立高校の全生徒11万人がPLRベースのeポートフォリオアプリを実運用
- 生涯スタディ・ログの実現
 - 電子母子手帳、小学校～大学のeポートフォリオ、



自律分散母子健康支援

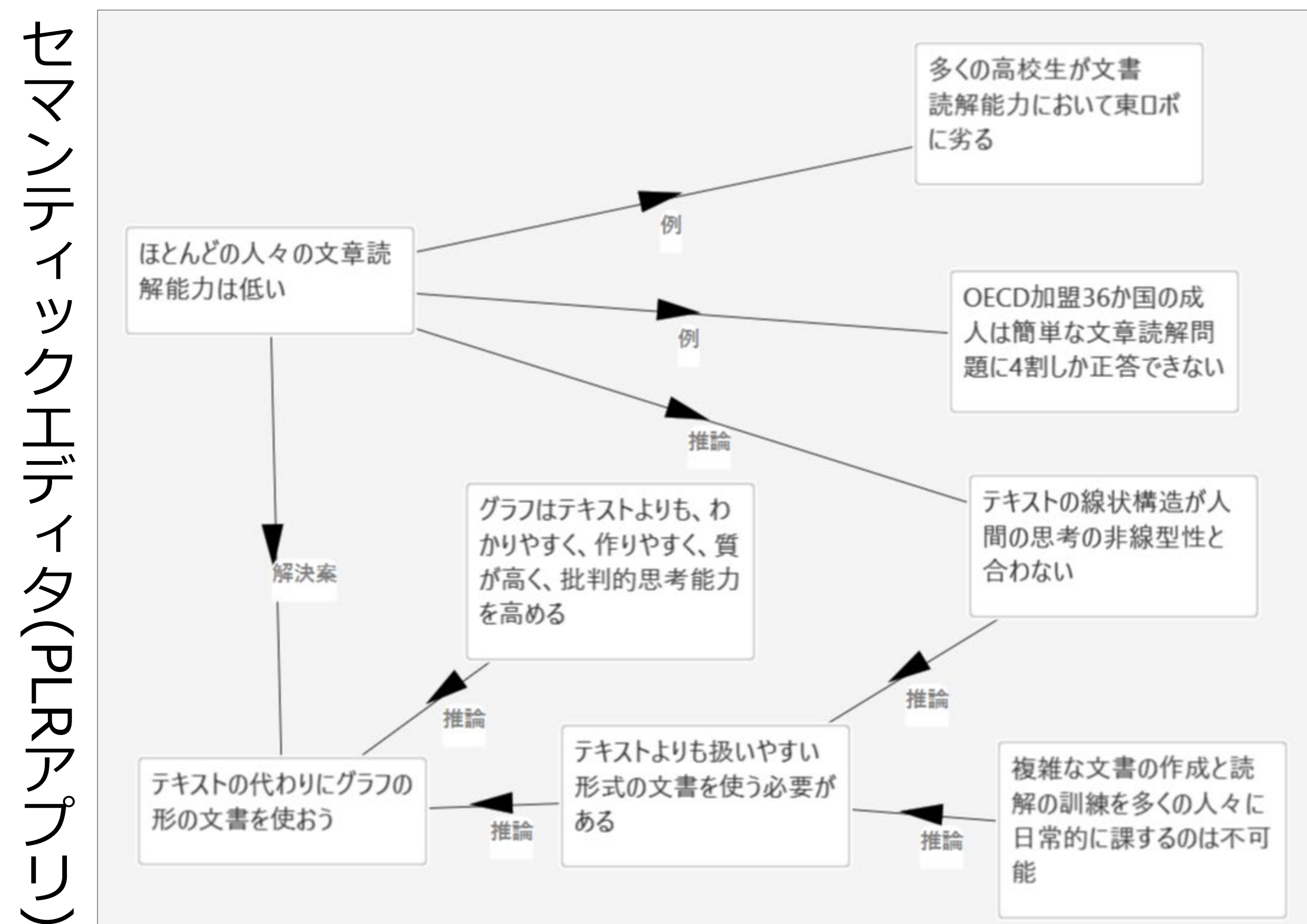
- 母親が自ら日常の記録を作るだけでなくマイナポータルや医療機関や保健師等からPLRでデータを取得し、本人同意に基づいて関係者と共有
- 二重入力解消によってデータの精度を高め母親や保健師の負担を軽減
- 関係者間の密接な情報共有によりサービスの質を高めリスク対応を迅速化
- 2019年度中に市立伊丹病院の電子カルテシステムとPLRを連携させて母子手帳アプリを実現



分散セマンティックソーシング

グラフ文書

- 任意のテキスト文書の内容を表現可能
- 各ノードは単文や名詞句
- 各リンクは談話関係など



- 先進国でも多くの人々の読解力は低い
- 日本では読解力の格差が拡大している
- グラフ文書の普及により、人間による文書の作成・読解およびAIの実行・学習の効率と質を高める

共同作業でのテキストとグラフの生産性の比較

- 9種類のタスク
- 実験参加者2人のグループ × 9
 - 各グループがテキスト文書とグラフ文書を異なるタスクについて1つずつ共同作成
- 各共同作成セッション × 18
 - あるグループの2人が横に並んで各々がPCを操作
 - あるタスクにつきテキストかグラフを共同作成
 - ✓ グラフはセマンティックエディタで作成
 - 制限時間30分
- **テキスト**よりも**グラフ**の方が共同作成した文書の質が高いことを確認

